

地域志向CSRを活かした事務所経営で
業績アップ!!

会場 横須賀市産業交流プラザ **参加人数** 17名(内ゲスト1名)

ゲスト 1. 榑北村商会 北村理和子氏

報告者 いそご法務小竹事務所 代表 小竹一臣氏



2002年設立から現在に至るまで、一回だけ叶いませんでしたが、他の年度は全て増収・増益を達成されており、顧客数も年々増え続けています。業績アップの原動力になっているのが、経営理念にも掲げられています「顧客様と同じ目線で当事者意識を持ち、あらゆる問題解決のために全力を惜しまない」ですが、その為に地域に密着した活動が重要と捉えられ、数々の取組を

されています。その一つに2004年度から続けている異業種交流会「ハマカラ会」の開催です。既に126回を重ねられ、交流会には社員全員参加で勉強とお世話活動をされており、当に社員教育とお客様との交流を実践されています。その他にも、地元「根岸中学の企業訪問の受入れ」、「横浜市立大学からの講師依頼」「学生ガイドの作成」等の地域貢献をされています。

このような地域貢献活動が評価され、2007年度には土業としては初めて、横浜市の「横浜型地域貢献企業」の最上位認定を受けられました。最後にCSRは決して難しい事ではなく、企業として当然やるべき事であり、荀子「先義後利」、最長「忘己利他」、近江商人心得「三方良し」の言葉にある様に昔から実践されていた事であると話され報告を終了致しました。

小竹氏のお話を聞いて、企業として地域に密着した社会貢献活動は大変重要な事であり、それを継続する事が最終的には企業発展の原動力になる事を学ばせて頂きました。又、CSRと言うと言葉から何か難しく感じておりましたが、そうではなく最後のお話された言葉の引用から企業として人としてやるべき事と認識させて頂きました。

今後は、弊社でも改めて地域志向CSRを全社員で考えていきたいと思えます。

(文責 (株)イーエムジャパン 畑 卓雄)